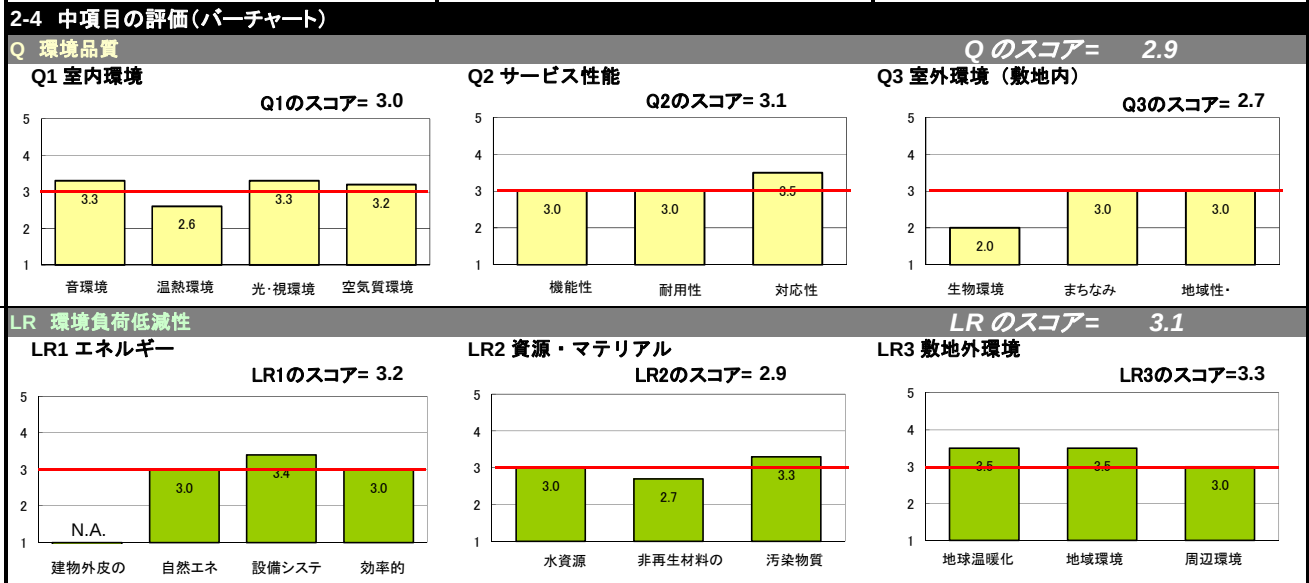
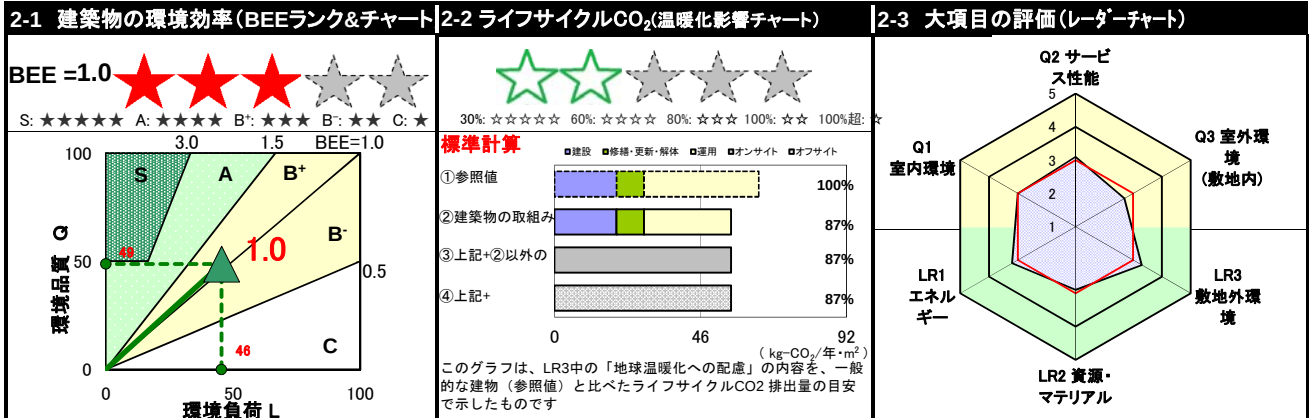


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	(仮称)尾池工業株式会社 倉吉事業所	階数	地上1F		
建設地	鳥取県倉吉市秋喜字持井田257-15	構造	S造		
用途地域	工業専用	平均居住人員	20 人		
地域区分	5地域	年間使用時間	2,500 時間/年(想定値)		
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価		
竣工年	2018年1月 予定	評価の実施日	2017年5月23日		
敷地面積	15,982 m ²	作成者	藤原 康行		
建築面積	2,088 m ²	確認日	2017年5月23日		
延床面積	2,065 m ²	確認者	藤原 康行		



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境 内装材において、F☆☆☆☆材料を積極的に採用している。	Q2 サービス性能 リサイクル材の採用、床材巻上げなどといった計画をしている。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル リサイクル材料を内装材(塩ビシート)に採用。化学物質排出把握管理促進法の対象物質を含有しない内装の接着剤を採用。	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される